

2 個人研究

(1) 長期研究員による研究

- 「ライ症候群M児の行動拡大を図るための事例研究」
一主としてかかわりを中心にー
福島県養護教育センター長期研究員 根本 峰雄
- 「登校拒否児童生徒への指導援助の在り方」
一教職員へのアンケート調査からー
福島県養護教育センター長期研究員 高橋 正美

(2) 奨例研究

- 「具体的、体験的な表現活動を通して、学習意欲の向上と情緒の安定を目指した指導について」
一心因性による情緒障害であるA児の指導を通してー
東白川郡矢祭町立東館小学校 教諭 窪木富士美
- 「望ましい生活単元学習をめざして」
一個人差の大きい集団の中での一人ひとりの能力を伸ばす指導のあり方ー
福島県立西郷養護学校 教諭 宗像 浩恵

第5節 教育図書・資料の収集・提供事業

1 教育図書・資料の収集・整理

(1) 教育図書の収集・整理

教育図書については、養護教育に関する専門図書の充実
に努め、本年度69冊の新規購入及び寄贈の結果、蔵書数は
5,317冊となった。その種類は、心身障害児の教育関係図
書が3,009冊となり、医学関係図書が353冊、心理関係図
書が174冊、その他の図書が178冊となった。これらの図
書は、「日本十進分類法」の分類基準に従い分類・配架し
ているので、いつでも利用できるようになっている。

また、50音検索カード及び分類記号検索カードを整え、
コンピュータによる検索もできるようにして、問い合わせ
等に応じられるようにした。

(2) 教育関係定期刊行物の収集・整理

教育関係定期刊行物については、県費により今年度30種
類を購入した。なお、これまでの購入や寄贈等により
2,573冊に達している。

(3) 教育資料の収集・整理

教育資料は、全国の関係機関や県内の教育機関の協力に
より、研究紀要・研究報告書等の収集に努めており、集ま
った106冊余りについて「教育資料分類基準」に従って分
類した。県内の資料については、更に、学校別に分類・配
架した。

2 教育図書・資料の利用

本年度の図書・資料は、養護教育センターの研修参加者
を含め、県内の養護教育に携わる教職員によって利用されて
きた。また、普通教育に携わる教職員や、障害児の保護者の
利用もみられた。利用者は、765名で、図書・資料の貸出冊
数は1,008冊であった。

第6節 広報・啓発事業

1 所報「養護教育」

(1) 内 容

巻頭言、特集記事、講義ノート、研究実践報告、実践紹
介、私のアイディア、COFFEE BREAK(随想)
新刊図書紹介

(2) 規格・ページ・部数

- ① 規 格 B5判
- ② ページ数 毎号16ページ
- ③ 部 数 毎号1,800部

2 研究紀要「第8号」

(1) 内 容

研究の趣旨、第1年次、第2年次の研究の概要、第3年
次の研究、実践事例12(視覚、聴覚、精神薄弱、肢体不自
由、病弱)、まとめと今後の課題

(2) 規格・ページ・部数

- ① 規 格 B5判
- ② ページ数 60ページ
- ③ 部 数 1,000部

3 心身障害児ハンドブック「からだの不自 由な子」

(1) 内 容

からだの不自由な子とは、からだの不自由な子とのかか
わり、からだの不自由な子の教育、からだの不自由な子の
相談機関等と福祉

(2) 規格・ページ・部数

- ① 規 格 A5判
- ② ページ数 32ページ
- ③ 部 数 2,000部

4 養護教育センター案内パンフレット

(1) 内 容

設置の目的、教育相談、図書・資料の収集提供、広報啓
発、研修、調査研究等の紹介

(2) 規格・ページ・部数

- ① 規 格 B4判
- ② ページ数 三つ折り
- ③ 部 数 3,000部

5 巡回就学相談実施案内リーフレット

(1) 内 容

相談の対象・内容、相談の申し込みの手続き、教育機関
及び地域相談室の案内等

(2) 規格・ページ・部数

- ① 規 格 B4判
- ② ページ数 二つ折り
- ③ 部 数 3,000部